



六郷高校

NO. 58

令和2年
12月9日

コミュニティ 通信

「笹竹の精神」が支える地域と福祉の未来！



絵本の読み聞かせ講習会が実施されました！！



読み聞かせにいざ挑戦!!

この度、本校3年生教養家庭コースを対象に絵本の読み聞かせ講習会が行われました。講師には今年3月まで本校に司書教諭として御勤務されていた木村とも子先生にお出でいただきました。当日は、読み聞かせる上での技術的なポイントや注意点について分かりやすく御指導いただきました。また、自分でも感動して泣いてしまう物語は泣かずに読めるまで練習が必要だと、おっしゃっていました。



熱心に御指導される木村先生



＜受講者から＞

- ・読むタイミングや本を見せる角度、さらには声の大きさなど注意点を色々と確認することができた。また、読み聞かせは奥が深いと感じた。
- ・自分が将来親になったら、スマホやタブレットではなく、しっかりと絵本を読み聞かせたいと思った。
- ・読み聞かせる際、聞く人にとって分かりやすく聞きやすい読み方、つまり相手の立場を考えて読み聞かせることの大切さについてしっかりと学ぶことができた。

生徒会新役員が選出されました！！



11月17日（火）に生徒会役員立会演説会、ならびに選挙が行われました。立候補者全員が投票で信任され、新役員として動き出します。六高生のための活躍を期待したいと思います。

＜新生徒会長 最上遥香さんより＞

全校生徒の先頭に立ち、何事にも一生懸命取り組みます。また、六郷高校に新たな風を吹かせる力になりたいと思います。

ふるさと企業紹介事業が1年生を対象に行われました。

11月10日（火）の5、6校時に本校就職支援員の中村静男先生を講師にお招きして地元企業について学ぶ機会を持ちました。この事業は地域産業への近いと関心を深め、また地元（ふるさと）でのキャリア形成について考えるきっかけとして実施されました。当日の講話の内容は次の3点でした。

- ①秋田県の産業構造や特徴についての一般的な解説
- ②秋田県内の代表的な企業の紹介
- ③地元（大仙・美郷）のキラリと光る企業の紹介



<受講者より>

・今回出てきた企業名は知っているが、具体的に事業内容や企業モットーを初めて知った。高校卒業後の進路を考える上でとても参考になった。

・企業が求める人材として「自分の頭で考えられる人」ということだったので、様々な経験を通して自分で物事を考えられる力を付けていきたいと思う。

1年生 創作ダンス発表会が開かれました！！



12月2日（水）に1年生のダンス発表会が体育の授業時間を利用して行われました。各クラスでダンスの伴奏曲を決めてから、この発表会のために練習を重ねてきました。指導を担当した保健体育科の小野先生にインタビューしてみました。

○ダンス指導で大変だった点

ダンス自体を苦手としている生徒が多い中、ダンスの楽しさをどうすれば伝えられるかに苦労した。

○ダンス指導でのエピソード

あるクラスで男女の振り付けが別々になった。その男子が「見ている人たちを笑顔にしたい。」という一新から、ある芸人の動きを採り入れた。全体練習よりもその部分練習に一生懸命励んでいる姿がけなげだった。

<各クラスの見所>

1 1 R：統一された動きと終盤でのグループダンス

1 2 R：変わるフォーメーションとセンターの踊り

1 3 R：今年話題の曲に合わせて踊ります！

曲のサビ部分で見られる縄跳びダンスも

